

重い課題をかかえつつ

基地

改憲

#

今年もとびます!

フテンマ



No.192号
2010年5月24日
発行人 宮崎 優子
事務局 日高 礼子
☎ 097-545-3134
FAX 097-545-3134

●普天間基地返還

普天間の基地をどうするかで鳩山内閣は迷走し続けています。迷走というよりまるで何も考えてなかったかのような右往左往ぶりです。8000人の海兵隊がグアムに移転する。残りの海兵隊と訓練をどこで、という問題なのだと思うのですが、どこも引き受けたくないのはわかっていたことではないです。沖縄の人にとって基地返還は悲願です。沖縄の痛みをみんで分かち合おうというのは問題のすり替えです。

いい機会ではないですか。グアム移転の費用まで日本が負担しなければならぬのですから、これを機会に残りの海兵隊の本国帰還の費用も日本が負担してでも基地返還を果たすのが一番いいのではないのでしょうか？沖縄だけでなく、このまま日本に米軍基地を抱え込むと、思いやり予算は際限なくふえつつけていきます。ギリシアの財政赤字が問題になっていますが日本の財政危機はもっと深刻だと

8.15
新聞意見広告

デザイン画
&
キャッチ
コピー

募集します!

6月29日(※切)までに
事務局にFAXまたは
郵送をお願いします。

聞きました。米軍に思いやり予算を出せる立場ではありません。米軍に抑止力があると発言する鳩山さんはどんな未来を描いているのでしょうか。

●5月18日

みなさん覚えていらっしゃいますか？2007年5月安倍内閣は「日本国憲法の改正手続きに関する法律」(正式名称)を参議院でも強行採決しました。マスコミは通称「国民投票法案」と呼びますが、改憲のための国民投票であることはまちがいがありません。

この法案はあまりにも強行採決を繰り返して世論の反発を心配したのか、3年間凍結されました。そして施行凍結解除が今年の5月18日です。この会報が皆さんのお手元に届くころはもう過ぎていてと思います。自民党政権が強行採決した法案を現政権がどう扱うのかわかりませんが、法案として採択される以上どんな欠陥法案でも一人歩きを始めます。護憲派の社民党が連立を組んでいるといっ

意見広告までの日程

6月30日(水) (13:00~ 大分市ライフパル)
第1回デザイン会議

7月11日(日) (13:00~ 大分みんなの家)
第2回デザイン会議&第1次集約

7月18日(日) (13:00~ 大分みんなの家)
第3回デザイン会議&第2次集約

7月31日(土) ※切
随時校正作業

8月15日(日) 意見広告掲載

ても民主党には改憲派が多いことも気になります。でも憲法調査会はこの3年近く全く開かれていません。法案の不備を埋める議論も一切ないということ、これは少し明るい判断材料と言えるかもしれせん。

これから政府の動きに注目したいと思います。

私たちは、護憲派議員が元気になるような状況を作っていかなければなりません。廃案に持っていかれるかどうかは私たちにしかかかっていません。

今年も多くの課題をかかえながら、赤とんぼの意見広告に取り組みたいと思います。

ご協力よろしくお願いたします!

(宮崎 優子)

米軍は沖縄にも大分にもいらない!

4.25沖縄県民大会に連帯する大分行動



沖縄で9万人を集めた県民大会が行われた25日、大分でも市民らが『米軍は沖縄にも大分にもいらない! 4・25沖縄県民大会に連帯する大分行動』が開催された。実行委員会が呼びかけたもので、約50人が「米軍はいらない」との意思表示を持ち寄ったブラカードなどを通して訴えた。沖縄県で開催された県民大会と同日同時開催での開催で、現地の知花昌一氏と電話で交信し、大会の様子を実況紹介をする一場面もあった。また、この日のために取り寄せたジユゴンのアドバルーンもお目見えした。デモ行進の後、トキハデパート前の交差点で通行人にチラシを配布する傍ら、参加者が次々と沖縄の基地問題についての思いを述べた。実行委員会では、同趣旨のアピール文を首相官邸に送付した。全国各地から同様のアピールがなされる。基地がいら

ないのは沖縄だけでなく、全国の思いだ。首相の毅然とした対応を望む。(以上「ゆいロード」より転載)

また当日午前中は、広瀬大分県知事も参加して、「普天間基地即時閉鎖!海兵隊日出生台への訓練移設反対!」大分県集会があり、労組組合員ら約千人が集まった。

内閣総理大臣
鳩山 由起夫 殿

米軍は沖縄にも大分にもいません

米軍・兵士/家族による犯罪が後を絶ちません。沖縄国際大学へのヘリ墜落事故の記憶も新たな中、この数ヶ月間だけでも読谷村でのひき逃げ殺人事件、北部病院への米軍車両突入、嘉手納基地所属の給油機接触による燃料流出(3日たっても米軍からは報告なし)、同基地所属のF15戦闘機によるミサイル部品落下、高江では銃を携帯した米兵が民間地で歩行、戦後、米軍が製造した不発弾が発見されるも米軍は処理を拒否、枚挙にいとまがありません。さらに、普天間飛行場、嘉手納基地、高江などでは日常的に殺人的な爆音をまき散らしています。

宜野湾市では、隣接する市街地上空を軍用機が飛行を繰り返し、爆音と死の危険を振りまき続けてきました。大分県でも、先日岩国基地と嘉手納基地を往来するホーネットやハリヤーなどの米軍機による低空飛行の爆音が耳をつんざいています。

米軍こそが脅威です。SACO合意は「負担軽減」ではなく、米軍基地・機能の「新鋭化」にすぎませんでした。

本日、4月25日。沖縄では「普天間飛行場の早期閉鎖・返還と県内移設に反対し、国外・県外移設を求める県民大会」が鳥ぐるみで行われています。私たちは、沖縄での県民大会に合わせて、ここ大分でも行動を起こしました。

沖縄の人々に基地の重い負担を押しつけ、沖縄の豊かな自然を破壊し、騒音・事故・犯罪など日常的な驚異ばかりか、戦争の危険に縛り付けているのは、本土政府が締結した日米安保条約に他なりません。沖縄の基地の問題は、「沖縄の問題」ではなく、それを負わせている「私たち(本土)の問題」なのです。私たちこそが、この問題を真剣に考えなければなりません。

もし本土のどこも受け入れない、受け入れるつもりがないというのなら、その基地の負担を沖縄に押しつけてはいけません。沖縄の中でたらいまわされるのを見てみないふりをしてはいけません。

海兵隊は撤退、普天間基地は閉鎖されなければなりません。沖縄の人々は、「オール沖縄」で普天間基地の県内押しつけに反対しています。大分に住む私たちもまた、米軍が来ることを拒否します。

2010年4月25日

「米軍は沖縄にも大分にもいらない!
4・25沖縄県民大会に連帯する大分行動」
実行委員会

講演

基地負担軽減の虚飾 ～民主主義の成熟問う 普天間飛行場返還問題～

5月29日(土) 14:00～

大分市コンパルホールアートルーム

<講師> 松元 剛さん
(琉球新報政治部長・論説委員)

<カンパ> 1,000円

<連絡> 『週刊金曜日』大分読者会
090-8296-7288(永山)

憲法・教育基本法

【市民連続講座2010】

映画

『チビチリガマから 日本国を問う』緊急上映

6月6日(日) 13:30～

大分市コンパルホール視聴覚室

<講師> 西山 正啓さん
(映画監督)

<カンパ> 1,000円

<連絡> 090-4583-8797(池田)

海外からの情報

日本がジブチに自衛隊基地?!

ザ・ボイス・オブ・ロシア (2010年4月28日付) より ~国内で知らされないうちにこんなことが



『ソマリア沖の海賊問題を受け、紅海沿岸のジブチ共和国で日本の海上自衛隊基地建設が近日中に着工される。日本国外に建設される初の日本の、また史上初のアフリカ大陸の日本基地となる。……この海賊行為が、自前の教育・訓練養成システム、諜報機関や最新の通信機器、巨大な資本を有した強力な国際機構であることに疑いの余地はない。……ジブチには最大規模のフランス在外海軍基地があり、また2003年にはそれを上回る規模のアメリカ海軍基地が建設された。日本はこの地で第3の海上自衛隊基地を建設することになる。すでに明らかなように、この地のアメリカやフランスの基地には海賊の抑止力はない。アメリカやNATO軍のなしえなかったことに日本が成功し、この地域の海賊行為に決定的な打撃を与えることができればいいが、その望みは薄いだろう。実際のところ、西側諸国の基地や強力な装備にもかかわらず、海賊は常に活動を続けている。今のところ海賊は一步先を行っている。そしてこの問題は、この海域全体が、西側列強のまさに軍事的利益ゾーンと今にも宣言されるような規模に発展しそうな雰囲気だ。……』

※同様の情報が (仏) AFP (4/23) や (中) 新華社新華網 (4/28) や (米) UPI (5/11) にもある。
※このインターネット情報をキャッチした人が防衛省と外務省に問い合わせたところ、外務省のアフリカ第1課は、次のような証言をした。() 内はこちらの見解。

- 海自と陸自の150名が基本の基地というより拠点。
(上記メディアはすべて基地と書いてある。)
- 付帯施設として哨戒機2機の格納・整備スペース。
- 飛行場はジブチのそれを使う。
- 集団的自衛権の問題が生じてくるが、現時点では内陸部の問題については考慮しておらず、シーレーンの確保が目的。
- 工事業者は入札ですでに公示してある。入札は日本でしても、現地業者が入ってくるかも知れない。(実際には公示が見あたらない。)



※予算については海外のどの記事にも4,000万ドル(36億円)で、半年後に完成とある。

講演会のお知らせ

「沖縄の歴史と憲法9条」

<講師>高橋 哲哉さん

6月26日(土) 13:30~

大分市コンパル多目的ホール

<主催>宗教者9条の会・大分 <連絡>0977-84-2257
赤とんぼの会も協賛しています。同封のチラシをよろしく!



靖国合祀拒否・大阪判決の射程

『これに増す 悲しきことの何かあらん』

田中伸尚 編 七つ森書館

2009年2月の大阪地裁による請求棄却判決について、高橋哲哉さんと田中伸尚さんの対論・原告の陳述書・判決文の中で黙殺された高橋哲哉さんの証言など地裁判決の怖さが伝わる。

野呂さんよりお便り

お手紙ありがとうございます。
基地はいりません。憲法九条があります。
私もそう思います。
少年飛行兵で戦争中、
兵庫県に居て
アメリカのグラマレ
戦斗機に銃撃を受け、
身体の前と後に
五〇センチの弾丸が
うたれ、あやうく生命が
助かりました。

野津町 野呂祐吉

原発なくして未来に安らぎを!!



大分県母親大会

記念講演

「母たちが
持っていた勇氣」

6月13日(日) 10:00～

大分市コンパル多目的ホール

<講師>アーサー・ピナードさん
(詩人)

<主催> 母親大会実行委員会

<連絡> 097-568-8931

平和のための戦争展 in大分

●7月17日(土) 18:30～

大分市コンパル多目的ホール

<講演>現代の戦争犯罪と731部隊

<講師>松村 高夫さん

<合唱組曲> 悪魔の飽食

●7月13日(火)～17日(土)

10:00～17:00

大分市コンパル市民ギャラリー

<パネル展示>チャイルドソルジャー

(戦場に狩りだされる子どもたち)

●5月27日(木) 18:30～

大分文化会館 第一小ホール

<講演>密約協議と沖縄の今日的課題

<講師>西山太吉さん(元毎日新聞政治部記者)

ひとむれ



沖縄基地問題が何とか目安がついてから、このコーナーを書こうと考えていたらつい日があつてもう五月も半ばになってしまった。五月の末までにはという鳩山さんの約束とはケタが違うが、何れにせよ出来ない約束はしてはいかない。

「怒」という旗を立てた沖縄の人々の憤懣やる方ない気持ちが胸にこたえる。「あなたの苦しみを私の苦しみとして分け合いますよ」という言葉が沖縄にはあるという。本当にも少し我が身におきかえて苦しみを苦しみとしてせめて想像しなければいけないのではないかと、と考える。

5月3日、晴天、憲法記念日である。いつものように、名もなき

ひとむれは歩く。連休の間の休日だからいつもは集まる人数は少ない。50代の女性2名、60代の男性2名と80代の女性1人、5人でちらしを配る。ちらしは憲法前文である。帰宅して今一度改めて、声を出して読んでみる。目が悪くなつて、漢字が読みにくく、すらすらは読めないけれど、やっぱり素晴らしい憲法だと思ふ。5人で歩いても淋しいとは思わないのだけれど、少し人数はいた方がいいです。ねとお話する。名もなきひとむれは、やがて100回になる。100回記念には少しにぎやかにやろうかな。

つつじが満開。多様な色どりなのに桜ほど人はざわめかない。花が枝についたまま枯れる散り際に問題があるのかな？梅雨のじめじめに負けずに、続く夏も又乗り切りますよ。

(み)

「戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権否認」

①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

赤とんぼの会事務局 千八七〇〇八五五 大分市豊饒四組 みんなの家
TEL/FAX 097(545)3134 <郵便振込> 015400012160
<ホームページ> <http://aka-tombo.com/> <メール> aka-tombo@hotmail.co.jp

声に出して読んでみましよう 憲法九条

シネマ5の映画情報

「嗚呼
満蒙開拓団」

<演出> 羽田澄子

<製作> 工藤 充

6月19日(土)より

毎朝10:00/1日1回

「密 約」

<原作> 澤地久枝

<監督> 千野皓司

6月12日(土)より

1週間限定上映

<問合せ> シネマ5 097-536-4512

赤とんぼの会 2009年度会費会計報告

収 入

前年度繰越	250,258	
会 費	105,000	77名 (1,000円×105口)
雑 収	23,789	カンパ
預 金 利 子	191	

合 計 379,238

支 出

印 刷 費	107,595	機関誌187号～191号
通 信 費	125,290	機関誌発送費用他
家 賃	21,000	2009/5・2009/10～2010/3
事 務 費	5,523	封筒代・インク代他
議 事 費	3,450	コンパイル使用料
旅 費	20,000	市民運動全国交流会
見 聞 費	13,000	市民意見広告運動
廣 告 費	80,470	アーサー・ピナードさん

合 計 376,328

収入 379,238 支出 376,328 次年度繰越 2,910

映 画

『祝 ほろりのしま島』

原発予定地から
朝陽が昇る
島のいちにちが
今日も始まる

<監督> 綾瀬 あやさん

5月30日(日)

10:30～/14:30～

大分県総合文化センター

OASIS地下1階

映像小ホール

<前売> 1,000円

<当日> 1,200円

映画後、監督トークがあります

<問合せ>

090-2296-1953(大原)

名もなきひとむれ
歩きます

8月15日(日) 13:00～
大分駅噴水前



意見広告を
今年もよろしく!!